別記第六十七号様式（第四十九条関係）（平７法省令80・全改、平23法省令43・平31法省令７・令元法省令10・一部改正）

（表）

番　号 年月日

日本国政府法務省

仮　放　免　許　可　書

写 真

出入国管理及び難民認定法第５４条第２項の規定により，仮放免します。

1　氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男・女

2　生年月日　＿＿＿＿＿＿＿年　＿＿＿月　＿＿＿日

3　国籍・地域　＿＿＿＿＿＿＿＿

4　住　居　地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5　仮放免の条件：裏面に記載のとおり。

出入国在留管理庁　　入国者収容所長

出入国在留管理局主任審査官

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

署　　名

（注）　用紙の大きさは，日本産業規格Ａ列４番とする。

（裏）

仮　放　免　の　条　件

(1)　住居

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)　行動範囲

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(3)　出頭を命じられたときは，指定された日時及び場所に出頭しなければなりません。

(4)　仮放免の期間

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(5)　その他

注　　意

ア　住居を変更するときは，あらかじめ入国者収容所長又は主任審査官の承認を受けなければなりません。

イ　旅行等の理由により行動範囲を拡大する必要があるときは，あらかじめ入国者収容所長又は主任審査官の承認を受けなければなりません。

ウ　上記の条件に違反したときは，仮放免を取り消し，保証金の全部又は一部を没取することがあります。

エ　出頭の際は，本許可書を持参してください。